

ZebraのPOSソリューション

現代の買い物客の進化するニーズに対応するための
レジ体験のモダナイゼーション





買い物客は 店内でかつてないほど に期待感を膨らませ ている

オンラインショッピングは一般的となっているものの、世界の小売販売の80%はいまだに店舗で発生しており、その理由として、全年齢層の買い物客の82%が、ショッピング体験に関しては、購入前に製品を見たり、触ったり、試したりすることができることに勝るものはないという意見に賛成していることが挙げられます。¹しかし、購買行動は顧客の期待とともに変化しています。販売を獲得するには、特に、カスタマーエクスペリエンスに影響を与える最後のチャンスとなるPOSにおいて、際立ったレベルの顧客サービスが必要です。

これまで以上に、信頼性の高い「待ち時間の少ない」チェックアウト体験を提供することが重要になっています。待ち時間は2022年に30%増加し²、長い行列と待ち時間のコストはかつてないほど高まっています。82%の消費者は、行列を見たり、行列ができないと思ったりするだけで、小売店に行くことを避けます。²68%は、順番が来る前に並んでいる列から離れてしまいます。²これらの買い物客のうち、後で戻って直接またはオンラインでその購入を完了するのは約半数に過ぎず、40%は競合店から購入します。²

レジでの待ち行列や長い精算時間を排除することで、カスタマーエクスペリエンスが大幅に改善し、顧客ロイヤルティの向上につながります。顧客が、従来のレジレーンでの精算、セルフレジ、または購入を決めたその売り場で直ちに行う精算のうち、どれを希望するかに関係なく、それを実現できるPOS方式があります。さらに、どのようなタイプのPOSオプションをご希望でも、Zebraならご提供できます。

店内のどこにいても、便利さが最重要です... 特にレジにおいて



店内では便利さが最重要です。だからこそ、現代の買い物客の半数以上が、単に購入品を家に持ち帰るといった利便性のために、店舗のリピーターとなります。³ そのため、93%というほぼすべての消費者が特定の店舗で買い物をすることを選擇する傾向があると回答しています。⁴ さらに、それが販売機会損失の主な理由であり、97%の消費者は、利便性がないことを理由に購入を取り消しています。⁴

買い物客が店内で一番便利さを求めるのはどこですか。それはレジです。⁵ 従来型／固定型POSからmPOS（モバイルPOS）、BOPIS（オンラインで購入して店舗で受け取る）、BOPAC（オンラインで購入して店舗の駐車場で受け取る）、セルフレジ、ハイブリッド型POSステーションやセルフスキャンショッピングソリューションまで、顧客が求める精算の利便性を提供するために利用できる方式はたくさんあります。Zebraをご利用いただければ、このすべてに簡単に対応できます。

どのような 精算オプションでも、 Zebraで すべてを提供

Zebraは、量販店チェーンやホームセンターから衣料品店、食料品店、アミューズメントパーク、さらにはレンタカー会社まで、あらゆる小売空間のニーズを満たすチェックアウトソリューションの幅と深さを提供しています。

販売している商品や店舗の規模に関係なく、Zebraとパートナーを組むと、ほぼあらゆる方式を計画、導入、展開することが容易なので、買い物客は必要なときに、必要な場所で、必要な方法で精算できるようになります。真のワンストップショップとして、Zebraはモバイル、ハイブリッド、固定型POSステーションからセルフレジ、セルフスキャンショッピングソリューションまで、以下を含むあらゆる方式のPOSを構築するために必要なテクノロジーをすべて提供します。

- 何年にもわたって使用できるように設計されたハンドヘルド型モバイルコンピュータ、セルフスキャンショッピング向けのパーソナルショッパー、タブレット、スキャナ、プリンタ
- ソフトウェアソリューションスイート
- レジソリューションのあらゆる側面で、どこでも小売業者を支援できる地理的範囲を備えた広範なパートナーチャネル
- Zebraのレジソリューションを最高のキャパシティで稼働させ続けるサポートサービス

デバイス機能に関しては、以下を含むエンタープライズクラスの信頼できるレジソリューションを構築するために必要なものがすべて提供されますので、店舗営業中は継続して信頼性の高いオペレーションを実現できます。

- 耐久性の選択肢：環境のニーズとデバイスを適合させる
- 複数のデータ集約型アプリケーションに対応できるように設計された高速で高性能のQualcomm®プロセッサ
- 業界基準を打ち立てるエンタープライズクラスのスキャンで、実質的にあらゆる状態でほぼすべてのバーコードを常に1回でキャプチャする
- ワイヤレス接続の選択肢：Wi-Fi (Wi-Fi 6および6Eを含む)、セルラー (5Gを含む)、Bluetoothおよびプライベートネットワーク⁵
- Mobility DNA - 従業員の生産性を最大化し、デバイスの導入を簡素化し、デバイスのライフサイクルのあらゆる段階をサポートする独自のZebraツール

Zebraにお任せください。
最新のレジ戦略を実現できます。詳細については、
www.zebra.com/posを
ご覧ください

Zebraは、あらゆる販売に対応する柔軟なレジソリューションを提供します...

店舗の種類は関係ありません



量販店

- モバイルPOS
- BOPIS/BOPAC
- セルフレジ
- ハイブリッド型POS
- 固定型POS
- セルフスキャンショッピング



ホームセンター

- モバイルPOS
- BOPIS/BOPAC
- セルフレジ
- ハイブリッド型POS
- 固定型POS
- セルフスキャンショッピング



アパレル

- モバイルPOS
- BOPIS/BOPAC
- セルフレジ
- ハイブリッド型POS
- 固定型POS
- セルフスキャンショッピング



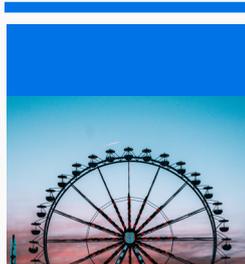
食料品店、 コンビニエンスストア

- BOPIS/BOPAC
- セルフレジ
- 固定型POS
- セルフスキャン
ショッピング



スポーツと エンターテインメント

- BOPIS/BOPAC
- セルフレジ
- ハイブリッド型POS
- 固定型POS
- ポップアップステーション



遊園地

- モバイルPOS
- セルフレジ
- ハイブリッド型POS
- 固定型POS
- ポップアップステーション



運輸／輸送

- チケット販売
- 駐車券
- ポップアップ販売
- ターミナル小売店
(空港、列車)



97%の小売業者が
2027年までに
mPOSの導入を
計画しています。⁶

mPOS (モバイルPOS)

買い物客の3人に2人は、店内のどこでも
精算できることを求めています。⁷

スタッフが顧客対応や店内でのタスク遂行に使用しているZebraのモバイルデバイスをモバイルPOSに変身させ、いつでもどこでも決済できます。

メリット：

- 購入決定時にスタッフが商品をレジに登録可能
- より迅速な精算で買い物客の利便性を最大化
- レジ待ち行列解消により長い行列や売り逃しを防止
- 固定型POSステーションの追加の必要性をなくすことで、資本コストを削減
- Zebraのモバイルデバイスの使用事例を増やし、デバイスの価値を高め、投資利益率を最大化

必要なもの：

- Zebraのハンドヘルド型モバイルコンピュータまたはタブレット
- レシートを印刷するZebraモバイルプリンタ
- Zebra Pay™のような決済ソリューション

Zebra Pay™



セルフレジ

73%の買い物客は、スタッフのいるレジよりもセルフレジを好みます。⁷

利便性がセルフレジの受け入れ拡大を後押しし続けています。この重要なレジ方式により、買い物客は自分で商品のスキャン、袋詰め、支払いを行うことができ、買い物客と店舗にメリットをもたらします。

メリット：

- 非接触型レジで、現代の顧客が望む便利なオプションを提供
- レジスタッフの必要性を減らし、人件費を削減
- 既存スタッフが、在庫補充や清掃といった重要な店舗業務に集中できるので生産性が向上
- 顧客に選択肢があり、最速の精算を実現するPOSを選択することができるので、顧客満足度が向上

必要なもの：

- Zebra MP72シリーズのマルチプレーンスキャナ／スケールか高スループットの精算に対応するSP72シリーズのシングルプレーンスキャナ、またはWorkstation Connect搭載のプレゼンテーションスタンドに装着したZebra ET40タブレット
- 大型ディスプレイ、ハンドヘルド型スキャナ、決済端末、プリンタ、キーボード、マウスなどの、既存または新規のPOS周辺機器
- コンピュータビジョン用のオプションのカラーカメラや盗難・損失防止、生鮮食品認識などの人工知能アプリケーション

調査した食料品店の96%がセルフレジを導入し、非食料品店がそれに追随しています。非食料品店の77%がセルフレジを提供しています。⁸

Curbside
Pickup



50%のオンライン
買い物客が
BOPIS (オンラインで
購入して店舗で
受け取る) を
利用しています。⁹

オンラインで購入して 店舗や店舗の 駐車場で受け取る (BOPIS/BOPAC)

クリック&コレクトは、店舗でも店舗駐車場でも、買い物方式として急速に人気が高まっています。このオンラインショッピングと実店舗の素晴らしい融合は、買い物客が数時間で商品を受け取ることができるという利便性のために人気を得ています。しかし、これまで倉庫スタッフに限定されていたタスク、すなわち受注処理を、店舗スタッフが実行する必要があります。注文したすべての商品を顧客が受け取り、顧客が到着したときには注文品がすべてそろっているように、正確かつ効率的に注文を把握するために必要なテクノロジーをスタッフに提供します。

メリット：

- 非接触型レジで、現代の顧客が望む便利なオプションを提供
- 顧客のショッピング時間を最小化
- 同日受け取りによるオンライン注文の増加
- 在庫精度の改善
- 新たな利便性で顧客満足度を向上

必要なもの：

- 注文にアクセスしたり、商品をスキャンしたりするためのZebraのハンドヘルド型モバイルコンピュータまたはコンパニオンスキャナ搭載タブレット
- 注文に顧客名と注文バーコードをラベル付けし、正しい顧客が正しい注文品を受け取れるようにするZebraのモバイルプリンタ
- 店舗で受け取るためのセルフサービスキオスク (カーブサイドピックアップには不要)



スタッフが顧客支援に
使用すると
同じデバイスがすぐに
POSになるので、
Zebraモバイルデバイスの
機能と価値が
2倍になります。

ハイブリッド型POS

従業員が販売支援などに使用すると
同じZebraデバイスを使用して
オンデマンドPOSを構築します。

ハイブリッド型POSがあれば、Zebraデバイスをドッキングさせるだけで、完全なPOSに変身させて支払いを受けることができます。支払いが完了したら、そのデバイスを取り外して、引き続き顧客の質問に回答するために必要な情報にアクセスし、販売支援を可能にし、タスクリストにアクセスし、タスクの完了を確認し、必要に応じて同僚やマネージャに連絡することに使用できます。

メリット：

- POSワークステーションの必要性を排除し、資本コストを削減
- Zebraのモバイルデバイスの使用事例を増やし、デバイスの価値を高め、投資利益率を最大化
- 待ち時間を短縮し、売り逃しを防止するためのレジ待ち行列解消を実現
- 購入決定時の精算を可能にし、顧客の店内滞在時間を短縮し、販売機会損失の可能性を防止

必要なもの：

- Zebraのハンドヘルド型モバイルコンピュータまたはタブレット
- Zebra Workstation Connect CradleかConnect HubとWorkstation Connectアプリケーション
- 大型ディスプレイ、ハンドヘルド型スキャナ、決済端末、プリンタ、キーボード、マウスなどの、既存または新規のPOS周辺機器



取扱量の多い従来の
POSレーンで次世代の
性能を実現し、
繁忙な日でも行列を
最小限に抑えます。

従来のPOSレーン

量販店の有人レジやセルフレジに最適。

Zebraの最新MP72シリーズマルチプレーンスキャナ／スケールは最高のスキャン速度と使いやすさによって、これまでで最速の精算性能をもたらし、すべての顧客に迅速かつシームレスな体験を提供します。画期的な機能の1つにオプションのカラーカメラがあります。この機能により、セルフレジを簡単でトラブルのないものにし、さらに在庫摩耗を最小限に抑えるコンピュータビジョンアプリケーションが有効になります。これらはすべて、省エネ、優れた稼働時間、既存のインフラストラクチャとの容易な統合によって実現されます。

メリット：

- ・ 競合他社のバイオプティックスキャナよりも最大2倍の視野でスキャンを容易にし、高速で直感的なスキャンを実現
- ・ 他のマルチプレーンスキャナより最大50%消費電力が少ない
- ・ 優れた信頼性と0.5%未満の故障率が実証されており、ダウンタイムと修理コストを最小化

必要なもの：

- ・ MP72シリーズマルチプレーンスキャナ／スケール
- ・ ショート、ミディアム、ロングモデルは既存のカウンターに収まるように設計されており、設置時間とコストを最小化
- ・ 生鮮食品の認識、盗難や損失防止用途などに対応するオプションのHDカラーカメラ



最新の固定型POSは
他の主要企業の
システムと統合でき、
柔軟性が高く、導入、
セットアップ、
保守コストが
削減されます。

柔軟な固定型POS

**コスト効率が高いフル機能の
固定型POSステーションを、いつでも
どこでも必要なときにセットアップできます。
カスタムキャビネットは不要です。**

新しい部門で追加の固定型POSステーションが必要な場合でも、買い物客の増加に対処する必要がある場合でも、Zebraなら簡単に対応できます。高価なカスタムキャビネットやネットワークドロップは不要です。ZebraデバイスのWi-Fiまたはセルラー接続を介して、バックエンドPOSアプリケーションにワイヤレスで接続できます。Zebra製品があれば、カウンターやカート上など場所を問わず、電力が供給されていれば店内や園芸部門などの屋外のショッピングエリアなど、どこでも省スペースの固定型POSを構築することができます。

メリット：

- 固定型POSステーションに新しいレベルの柔軟性と簡易性を提供
- 納入期間の短縮
- 売り逃しの減少
- 設備投資の削減

必要なもの：

- プレゼンテーションスタンド、Zebra Workstation Connect Hub、Workstation Connectソフトウェアを備えたZebraタブレット
- 大型ディスプレイ、ハンドヘルド型スキャナ、決済端末、プリンタ、キーボード、マウスなどの、既存または新規のPOS周辺機器



2027年までに、
世界のセルフスキャン
店舗は3倍になると
予測されており¹⁰、
97%の小売業者が
店舗所有のセルフス
キャンデバイスの
提供を計画して
います。⁶

セルフスキャン ショッピング

**77%の買い物客は、スキャン&ゴーが
精算のオプションにあれば、
店舗で買い物を始めたいと考えています。¹¹**

Zebraのセルフスキャンショッピングソリューションにより、便利で非接触型のショッピング体験を、買い物客に提供してください。Zebraのデバイスは、顧客が自分の商品をスキャンし袋詰めして精算を迅速化できるよう設計されています。スキャンした商品に基づいて、お買い得品や補完的な商品を提示することで、各顧客のショッピング体験をカスタマイズできます。さらに、顧客が製品の位置情報を検索できるようにすることで、利便性を高めることができます。

メリット：

- 顧客が買い物に費やす時間を削減
- 買い物客の精算時間をほぼなくす
- クロスセルと販売促進活動で購入額を増やす
- 専任のレジスタッフが減ることで人件費を削減

必要なもの：

- PS30パーソナルショッパーなど、Zebraの顧客向けパーソナルショッピングスキャンデバイス
- キオスク端末、セルフレジステーション、またはタップ&バイ方式のパーソナルショッピングデバイスによる決済



決済を越えて広がる、 非接触型モバイル ウォレットの世界

**34億人以上の人々がモバイルウォレットを
携帯しており、店舗を訪れるとき、携帯してい
るモバイルウォレットに備わっている
アイテムを利用したいと思っています。¹²**

決済カードは、顧客がモバイルウォレットを携帯する理由の1つに過ぎません。モバイルウォレットには、ロイヤリティカードやクーポンから駐車券、列車の定期券などに至るまで、支払いに関連しないアイテムもたくさんあります。顧客は店舗を訪れるとき、モバイルウォレットにあるすべてのアイテムが利用できることを求めています。Zebraのモバイルデバイスなら、それが可能です。Zebraのモバイルデバイスは、モバイルウォレットの非決済セクションのバックグラウンドテクノロジーであるApple VASとGoogle Smart Tap用に、ビルトインサポートを提供します。Androidのアップデートが機能に影響を与えることはありません。

メリット：

- 顧客の期待に応え、顧客満足度とロイヤリティを向上
- ZebraのApple VAS/Google Smart Tapソフトウェア開発キット (SDK) で開発時間を半分に短縮し、迅速な導入を実現
- モバイルウォレット内のアイテムをバーコードのように迅速かつ簡単にキャプチャ

必要なもの：

- 対応するZebraモバイルコンピュータまたはタブレット

2026年までに、
世界人口の60%が
モバイルウォレットを
携帯するよう
になります。¹²
貴社のビジネスの
準備はできていますか。

製品：Zebraのレジソリューション一覧

以下の表は、各精算方式の構築に利用できるZebra製品の概要を示しています。

方法	ハンドヘルド型 モバイル コンピュータ	タブレット	スキャナ	プリンタ	ソリューション
mPOS (モバイル POS)	TC5xシリーズ TC7xシリーズ	ET4xシリーズ	CS60	ZQ320 Plus ZQ620 Plus	Zebra Payモバイル 決済
セルフレジ		プレゼンテー ションスタンド 付き ET4シリーズ	DS8178とMP72 SP72-H CC600/CC6000	ZD400シリーズ ZD600シリーズ	決済端末
BOPIS/ BOPAC	TC5xシリーズ TC2xシリーズ	ET4xシリーズ	オプション： RS5100、RS6100、 またはCS60	ZQ320 Plus ZQ620 Plus	Zebra Payモバイル 決済
ハイブリッド型 POS	TC53/TC58 TC73/TC78	ET4xシリーズ	DS8100 DS9900 DS9900	ZQ620 Plus ZD400シリーズ ZD600シリーズ	Workstation Connect 決済端末
従来のPOS レーン			MP72、SP72、 DS8100、DS4600、 DS2200、 DS9900、 DS9300、CS60		
柔軟な 固定型POS		プレゼンテー ションスタンド 付き ET4シリーズ	SP72 DS8100、DS9300 DS9900	ZD400シリーズ ZD600シリーズ	POS アプリケーション
セルフスキャン ショッピング	PS30パーソナル ショッパー				Zebra (CPOC)
ポップアップ 自動販売 ステーション	TC58 TC57x TC78	ET45	不要 オプション：CS60	ZQ320 Plus ZQ620 Plus	タップ&ペイ方式 のモバイル決済 (CPOC)

ソリューションの概要

現代の買い物客の進化するニーズに対応するためのチェックアウト体験のモダナイゼーション



このガイドで紹介する製品とソリューションは、Zebraの包括的な小売業向けソリューションの一部に過ぎず、地域によって異なる場合があります。Zebraの小売業向けソリューションの概要と最新情報については、次のサイトをご覧ください。

<https://www.zebra.com/us/en/solutions/industry/retail.html>

脚注

1. 2023年度第16回グローバル購買客展望調査：顧客体験を掘り下げる - 買い物客が小売体験に本当に求めているもの、Zebra Technologies、2023年
2. 学ぶ：長い行列は小売業者のビジネスと消費者ロイヤリティに打撃を与える、Deena Amato-McCoy、Chain Store AgeのSPECSプログラムディレクター、2023年6月23日、<https://chainstoreage.com/study-long-lines-will-cost-retailers-business-and-consumer-loyalty>
3. Mood:Media Shopper Sentiments、6ページ、2021年6月、<https://us.moodmedia.com/2021-shopper-sentiments>
4. 今日の消費者の利便性重視の高まり、全米小売業協会、2020年1月14日、<https://nrf.com/media-center/press-releases/growing-emphasis-convenience-todays-consumers>
5. 米国限定、モデルによる
6. 世界は変わった、第15回年次グローバル購買客展望調査、Zebra Technologies
7. セルフレジの試みは失敗していない、Kiosk Industry、2023年12月、<https://kioskindustry.org/self-checkout-is-not-a-failed-experiment/>
8. 小売業におけるセルフレジに関するグローバル調査：使用、影響、管理、Adrian Beck、ECR Retail Loss、2022年3月
9. BOPIS (オンラインで購入して店舗で受け取る) に関する25の統計、Agatha Aviso、Fit Small Business、2024年1月3日
10. セル فسキャン店舗は2027年までに3倍に増加：レポート、Tatiana Walk-Morris、Retail Dive、2022年8月3日、<https://www.retaildive.com/news/global-self-checkout-stores-triple-2027-report/628630/>
11. 77%の買い物客は、スキャン&ゴーオプションがあれば、店舗で購入する方がよいと考えている、2022年1月11日、Business Wire、<https://www.businesswire.com/news/home/20220111005954/en/77-of-Shoppers-Would-Be-More-Willing-to-Shop-at-a-Store-if-It-Offers-a-Scan-and-Go-Option>
12. プレスリリース：デジタル化がキャッシュレスへの移行を加速し、デジタルウォレットのユーザーは2026年までに世界全体で52億人を超える。2026年には世界人口の60%以上がデジタルウォレットを利用、2022年8月、Juniper Research



北米本社およびグローバル本社
+1 800 423 0442
inquiry4@zebra.com

アジア太平洋本社
+65 6858 0722
contact.apac@zebra.com

EMEA本社
zebra.com/locations
contact.emea@zebra.com

中南米本社
zebra.com/locations
la.contactme@zebra.com